

第109期 中間報告書

株主通信

2022年4月1日~2022年9月30日まで

証券コード: 1944

企業理

念

私たちは 優れた設備とサービスを創造し 社会のインフラを支え 明るく豊かな未来の実現に貢献します

- ・お客様のニーズを把握し、技術力と人間力で安心と安全と快適をお届けします
- ・健全な企業活動を通じて、事業を支える全ての人々の幸せを実現します
- ・従業員が働きがいを実感でき、家族と共に笑顔で暮らせる会社であり続けます

ਯ 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの2022年度中間期の状況につきましてご報告申 し上げます。

我が国経済におきましては、企業収益に緩やかな改善の動きが みられましたが、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響や不 安定な国際情勢等により先行きが不透明な状況が続きました。建 設業界におきましても一部設備投資に持ち直しの動きがみられた ものの、受注環境は引き続き厳しい状況にありました。

このような景況下、当期における当社グループの連結業績につきましては、下表のとおりとなりました。

また、中間配当金につきましては、1株につき18.5円とし、11月 25日からお支払いすることといたしました。

今後につきましては、不安定な国際情勢による物価高騰の長期 化や急激な為替変動等について注視していく必要があります。

当社グループにおきましては、2026年度の成長Vision『連結7,000億円規模の経営』を目指し、中期経営計画『Sustainable Growth 2026~人、心、そして未来へ~』を展開しております。取り組みも2年目に入り、持続的な成長・発展に向けて、事業基盤を強化すべく、引き続き各戦略をグループ大で実践してまいります。

「事業戦略」については、施工体制の拡充やエンジニアリング力の更なる向上、DX推進も含めた生産性向上等により、既存事業の強みをさらに磨き、拡大に取り組み、また、これまで培ってきた技術

と新たな技術を活かし、カーボンニュートラル社会を見据えた再生 可能エネルギー工事の拡大等、新しい分野にも挑戦しております。

「環境戦略」については、脱炭素社会の実現に貢献するため、当社におけるCO2排出量削減目標を掲げ、事業活動におけるカーボンニュートラルに向けた取り組みを進めております。

「人財・働き方戦略」については、当社において最も大切な経営資源は人財であるとの考えの下、労働環境の整備や、エンゲージメント・モチベーションの向上を図るとともに、生産性向上も含め、働き方改革を進めております。

「コーポレート戦略」では、更なる社会からの信頼を得るため、コンプライアンス・ガバナンスの強化を図っております。

株主の皆様におかれましては、今後とも深いご理解をいただき、 ご支援賜りますようお願い申し上げます。

取締役社長 上坂 隆勇

[連結業績] (2022年4月1日~2022年9月30日)

売 上 高

2,581億8百万円

(前年同期比 5.7%増)

営 業 利 益

65億9千9百万円(前年同期比42.6%減)

経 常 利 益

86億6千5百万円(前年同期比30.9%減)

親会社株主に帰属する四 半 期 純 利 益

54億8千7百万円(前年同期比35.6%減)



⁴ 連結決算ハイライト(財務諸表)

(注1)前第2四半期連結累計期間の各数値は、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定後の数値を表示しています。

(注2)親会社株主に帰属する四半期純利益は、当中間期の純利益を表示しています。

[連結損益計算書]

(単位:百万円)

科目	前第2四半期連結累計期間 (2021.4.1~9.30)	当第2四半期連結累計期間 (2022.4.1~9.30)
完成工事高	244,144	258,108
完成工事原価	204,082	221,531
完成工事総利益	40,062	36,577
販売費及び一般管理費	28,561	29,977
営業利益	11,500	6,599
営業外収益	1,331	2,282
営業外費用	295	215
経常利益	12,536	8,665
特別利益	681	606
特別損失	27	285
税金等調整前四半期純利益	13,190	8,986
法人税等	4,833	3,598
四半期純利益	8,357	5,387
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△158	△ 99
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,516	5,487

[連結貸借対照表]

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2022.3.31)	当第2四半期連結会計期間 (2022.9.30)		
資産の部				
流動資産	442,829	409,431		
固定資産	257,430	265,639		
資産合計	700,259	675,070		
負債の部				
流動負債	159,661	132,833		
固定負債	28,755	28,060		
負債合計	188,416	160,893		
純資産の部				
純資産合計	511,843	514,176		
負債純資産合計	700,259	675,070		

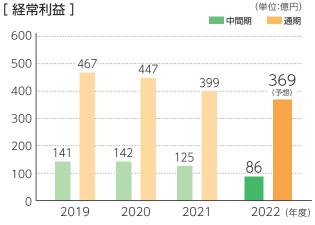
[連結キャッシュ・フロー計算書]

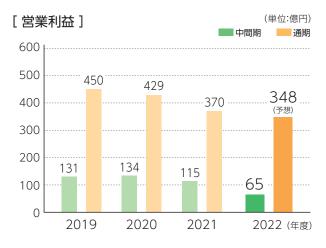
(単位:百万円)

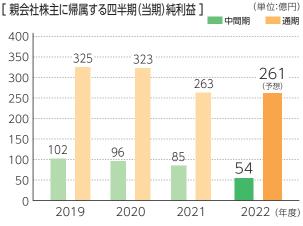
科目	前第2四半期連結累計期間 (2021.4.1~9.30)	当第2四半期連結累計期間 (2022.4.1~9.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,748	2,440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,339	△27,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,651	△5,005

⁴ 連結決算ハイライト(業績の推移)









工事種別売上高(個別)

·般電気工事 情報通信工事 配雷工事 事務所ビル、工場などの電気設備工事 FTTH、携帯電話、LANなどの通信設備工事 関西電力(株)*の配電線工事など 329億円(前年同期比9.5%增) 売上高 3 **210**億円(前年同期比8.6%減) 1,369 億円(前年同期比2.5%增) 2,404億円(前年同期比38.9%増) 358億円(前年同期比10.3%増) 受注高以 304億円(前年同期比4.2%減) [売上高(億円)] [売上高(億円)] 560 670 561 4.000 3,100 ^(予想) 600 800 664 3,092 600 3.000 400 329 400 2.000 300 230 1.369 210 1,335 200 200 1,000 O Ω 2021中間 2021 2022中間 2022 (年度) 2021中間 2021 2022中間 2022 (年度) 2021中間 2021 2022中間 2022 (年度) ※関西電力送配電(株)を含んでいます。 電力その他工事 度9.3% 電力その他工事 環境関連工事 環境関連丁事 商業・娯楽施設、工場などの空調・衛生工事 情報通信 送電工事、発・変電所工事(再生可能エネルギ・ 122億円(前年同期比4.1%増) 208億円(前年同期比27.6%増) 68億円(前年同期比8.5%減) 297億円(前年同期比5.8%増) 売上高合計 [売上高(億円)] [売上高(億円)] 400 400 500 270 400 361 300 (予想) 256 億円 300 208 (中間期) 200 200 -163 122 117 100 100 2021中間 2021 2022中間 2022 (年度) 2021中間 2021 2022中間 2022 (年度) 配電工事 -般電気工事

♣ TOPICS

第46回技能五輪国際大会(特別開催) 再生可能エネルギー職種で金メダルを獲得

当社では、10月15日から18日にかけて京都市勧業館「みやこめっせ」で開催された第46回技能五輪国際大会(特別開催)の再生可能エネルギー職種に柳翔大選手が日本代表として出場し、金メダルを獲得しました。

第46回技能五輪国際大会は当初2021年に中国・上海で開催が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大により1年延期され、その後、上海でのロックダウン継続の影響により中止となりました。その代替として特別開催という形で競技職種ごとに15カ国で分散して同大会が開催されています。再生可能エネルギー職種は今大会から新たに公式種目に認定されたもので、選手らは太陽光発電や風力発電システムの施工、保守、設計など4つの課題に挑みました。4日間にわたり行われた課題は非常に広範囲な技術・技能が要求され、慣れない海外製装置への対応力も必要となりましたが、チームきんでんの全面的なバックアップのもと、柳選手が日ごろから技能面のみならず体力面や精神面の強化に取り組んできたことが、今回の金メダル獲得という結果につながりました。

当社は日本が初めて参加した1962年のスペイン大会以降、19人の選手が技能五輪国際大会に出場。今回の結果により、同大会で獲得したメダルの数は計13個(金メダル11個、銅メダル2個)となりました。

当社は、今後も技能五輪国際大会出場経験者を中心とした優れた人材による技術・技能の伝承を進めながら、世界の舞台で技を競う同大会への挑戦を続けていく方針です。



金メダルを受賞した柳選手



太陽光パネルの設置課題に取り組む柳選手

会社概要 (2022年9月30日現在)

株式会社 きんでん 商 묵 KINDEN CORPORATION 英 名 文

1944年8月26日 設立年月 \Box

資 264億1,148万7,018円 本 金

業 8,271名 従 数 員

主な事業所

本 店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号 東京都千代田区九段南2丁目1番21号 東京本社

支 店 玉 際 中 央 京都 神戸

姫 路 奈 良 和歌山 滋賀

浜 支 社 大 阪 東 京 横 東関東

> 北関東 部 玉 中 中 九 州 北海道 東 北 兀 玉 電力

98か所 業 所 堂

海外事務所 シンガポール、グアム、ヤンゴン、

サイパン、ドバイ

京都研究所(京都府木津川市) 研 究 所

きんでん学園(兵庫県西宮市) 研修施設

人材開発センター(千葉県印西市)

株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数 600,000,000株 発行済株式の総数 205,141,080株

(うち自己株式数 169,218株)

8,990名 株 主 数

大 株 主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)			
関西電力株式会社	58,905	28.74			
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	20,125	9.82			
関電不動産開発株式会社	14,507	7.08			
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	10,434	5.09			
きんでん従業員持株会	9,226	4.50			
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,794	2.83			
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	5,056	2.47			
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	4,349	2.12			
JP MORGAN CHASE BANK 380055	3,180	1.55			
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	2,927	1.43			
0.55 T-10 H					

(注) 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

一 役 員 (2022年9月30日現在)

※取締役会長 生 駒 昌 夫 役鳥山半六 取 締

※取締役副会長 前 田 幸 一 取 役髙松啓二

※取締役社長上坂隆勇 役森川桂造 取

※取締役副社長 湯川 英彦 役相良和伸 締 取

常任監査役 (常勤)水本昌孝 網崎雅也 専務執行役員

^査 ^役 坂 田 亘 弘 弘之 林 専務執行役員

^{収 神 役} 田中日出男 常務執行役員 **查 役 吉 岡 雅 美**

西村 博 役鎌倉利光 常務執行役員

取 締 役 佐 藤 守 良 勇 役長

(注)※は代表取締役であります。 取締役吉田治典

🦺 株主メモ

締 彸

毎年3月31日 算 期 日

定時株主総会 毎年6月

準 \mathbf{H} 定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日

中間配当金 毎年9月30日

单元株式数 100株

電子公告 告方法

(公告掲載URL) https://www.kinden.co.jp/ 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社(特別口座の口座管理機関)

連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 **〒541-8502**

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

電 話 0120-094-777(通話料無料)

同インターネット ウェブサイト https://www.tr.mufg.jp/daikou/

[ご注意]

- 1. 証券会社に口座をお持ちの株主様は、株式に関するお手続 きにつきましては、口座を開設された証券会社にお問い合わ せください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する住所変更、単元未満株 式の買取・買増請求などのお手続きにつきましては、三菱 UFJ信託銀行株式会社までお問い合わせください。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社 の全国本支店でお支払いいたします。

特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座は証券会社の口座とは異なり、株式を売買することは できません。売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社 に□座を開設いただき、特別□座から証券会社の□座に株式 の振替請求をしてくださいますようお願いいたします。



